

同時発表：国土交通省港湾局、伊勢市

令和5年9月27日
中部地方整備局
港湾空港部
四日市港湾事務所

<登録証交付式の開催>

お伊勢参りの海の玄関口「みなとオアシス伊勢」が誕生！！
～ 豊かな歴史と文化、あまねく人々を癒すみなとまち ～

令和5年10月11日に「みなとオアシス伊勢」（三重県伊勢市：宇治山田港）が、全国160箇所目のみなとオアシスとして登録されます。（中部管内で13箇所目、三重県内で4箇所目）
代表施設である「神社・海の駅」において、住民参加による地域振興の取組が継続的に
行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながることを期待されます。

※別紙-1_みなとオアシス概要、別紙-2_みなとオアシス伊勢、別紙-3_PR情報、別紙-4_アクセスをご参照。

「みなとオアシス伊勢」のポイント!!

- ★みなとオアシス伊勢がある宇治山田港神社（かみやしろ）地区は、神社港とも呼ばれ、古くより「お伊勢参り」の海の玄関口として栄えており、毎年10月12日には御幣鯛（おんべだい）と呼ばれる干鯛を伊勢神宮に奉納する「御幣鯛船歓送迎式典」を行い、旗を掲げた奉納船団が神社港に入港します。
- ★代表施設の「神社・海の駅」は、地域住民の作成した絵画や生け花を展示するなど、地域住民や観光客等の交流施設及び休憩施設として、「みなとまちづくり」の活動拠点となっています。
- ★そのほか、構成施設を活動拠点とした様々なイベント（江戸時代に賑わった船参宮に思いを馳せる勢田川流域体験ツアー、朝市場「辰の市」など）が開催されております。



代表施設「神社・海の駅」



御幣鯛船歓送迎式典



勢田川流域体験ツアー

【登録証交付式】

主催：伊勢市
日時：令和5年10月11日（水）15:00～15:40
場所：伊勢市役所 本館2階 市長応接室（三重県伊勢市岩渕1丁目7番29号）

【配布先】

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、三重県政記者クラブ、
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

【問い合わせ先】

（みなとオアシス） 国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室
野村、杉本、今井 TEL：052-209-6330
（登録証交付式） 国土交通省 中部地方整備局 四日市港湾事務所 企画調整課
山田、榎本、安藤 TEL：059-359-0510

「みなとオアシス伊勢」登録証交付式 取材申込方法

以下の事項について、メールにてお申し込み下さい。

中部地方整備局 四日市港湾事務所 企画調整課 宛

E-mail : andou-s852a@mlit.go.jp

TEL : 059-359-0510

会社名及び部署名	会社名 : _____ 部署名 : _____
取材者 ※全員分の氏名・役職を記入願います。	代表者氏名 : _____ 役職 : _____
	同行者氏名 : _____ 役職 : _____
連絡先 ※代表者の連絡先を記入願います。	電話番号 : _____

申し込み締め切り：令和5年10月4日(水) 17:00必着

※ 取材当日は、14:30~15:00の間に会場(伊勢市役所 市長応接室前)にて受付願います。

【留意事項】

- ・取材当日は、担当者の指示に従って下さい。
- ・取材時には、必ず腕章又は身分証明書を着用いただくようお願いします。着用がない場合は、取材をご遠慮いただく場合があります。



○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客施設、展望施設、多目的ホール
- ・観光案内施設
- ・駐車場、トイレ、津波避難タワー
- ・産地直売施設、レストラン など

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



構成施設のイメージ



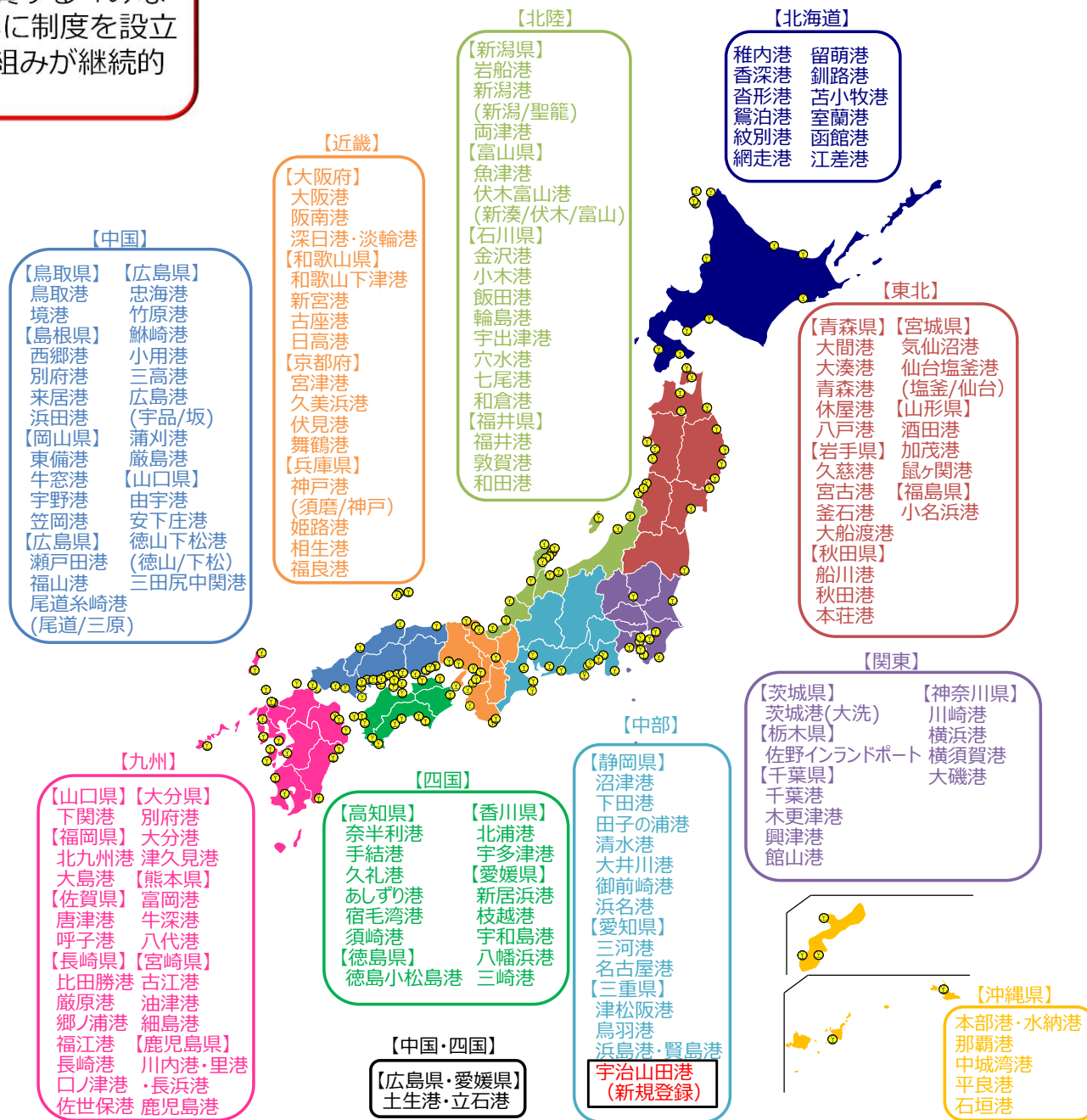
地域振興イベントの開催状況



標章（シンボルマーク）

登録数 160箇所
(令和5年10月1日予定)

みなとオアシス所在港湾の一覧



【概要】みなとオアシス伊勢



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成



別紙-2

【基本情報】

設置者	伊勢市
運営者	NPO法人神社みなとまち再生グループ
所在港湾	宇治山田港【地方港湾】
港湾管理者	三重県
登録日	令和5年10月11日(予定)

【代表施設】



かみやしろ 神社・海の駅

【主なイベント】



おんべだいでん 御幣鯛船 歓送迎式典



勢田川流域体験ツアー



かみやしろ 神社港の社会見学

市民や訪れる人々がふれあい、あまねく人々を癒すみなとオアシス伊勢



代表施設 ①神社・海の駅



かみやしろ
神社・海の駅は、五十鈴川、勢田川に通じる水運の要地である神社港に立地する駅舎です。

かみやしろ
神社港の観光マップや案内パンフレットを取りそろえ情報提供を行うほか、地元の子どもの社会見学などにも活用されています。

構成施設 ②みなとまち館



みなとまち館は、歴史ある水運を生かし、木造船に関する船大工工具等を展示する施設です。

在りし日のみなとまちの文化を伝える資料を収蔵しており、木造船製作に使われていた工具などの展示品を見ることができます。

構成施設 ③ウッドデッキ



ウッドデッキは、地域の憩いの場、イベント等に使用される船舶「みずきⅡ世」への乗降、各種イベントに活用されています。

宇治山田港に注ぐ勢田川流域を一望できるほか、市民が水と触れ合う地域の憩いの場として常時開放されています。

イベント 御幣鯛船歓送迎式典

毎年10月12日に篠島(愛知県)から干鯛を伊勢神宮に奉納する祭礼が行われます。歓迎セレモニーや海産物の即売会や餅まきなどが開催されます。



イベント 朝市場「辰の市」

地産地消の青空市場を毎月第一日曜日9時より開催します。毎回開始30分ほどで売り切れる状況です。



イベント かみやしろみなと祭り

例年9月中旬行われ、町内では子供神輿や屋台も出店され終日賑わいます。



活動 「みずきⅡ世」の勢田川航路運航

江戸時代に賑わった船参宮を再現し、平成17年に木造船「みずき」を就航しました。老朽化した「みずき」に代わり、現在はみずきⅡ世が神社「海の駅」から、二軒茶屋「川の駅」及び河崎「川の駅」までを周航しています。



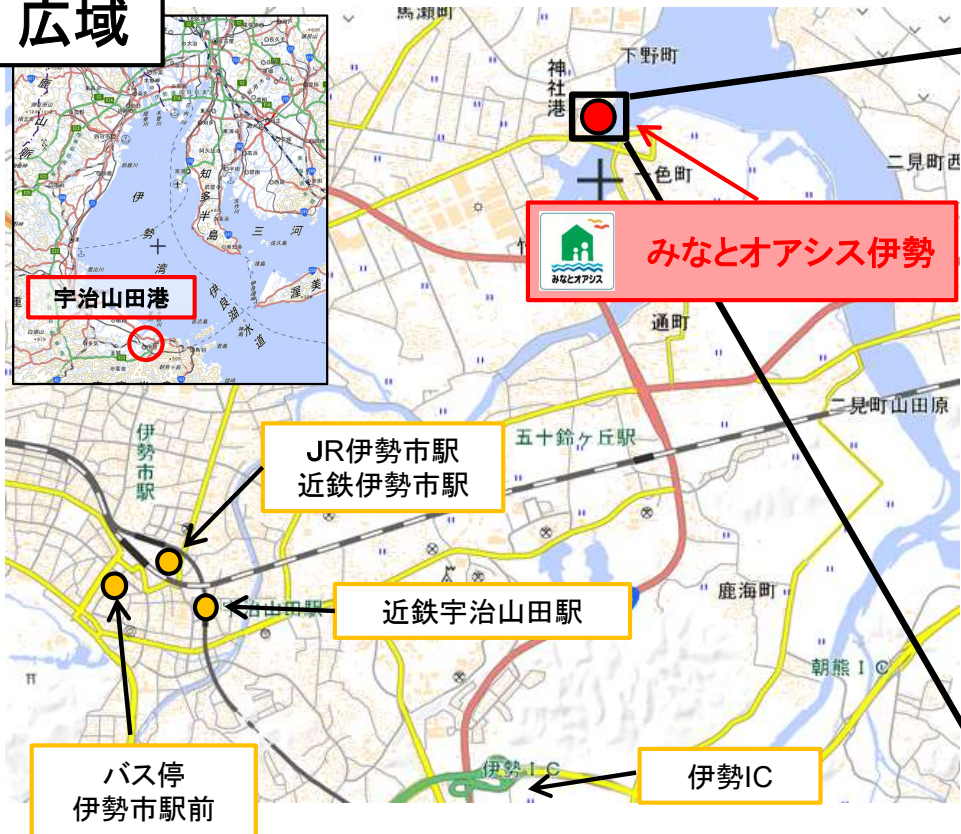
活動 夏休み子ども体験ツアー

毎年7月下旬～8月下旬に、伊勢市内の小学生と保護者を対象に、「みずきⅡ世」に乗って勢田川流域の自然・歴史など学ぶ『夏休み子ども体験ツアー』を開催しており、地域の特徴を生かした体験ができる機会となっています。



「みなとオアシス伊勢」への交通アクセス

広域



国土地理院地図 (電子国土Web) (<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに作成

詳細



交通アクセス

<車>

○伊勢自動車道伊勢ICから約15分

<電車・バスなど>

○JR伊勢市駅・近鉄伊勢市駅からタクシーで約10分

○JR伊勢市駅前から三交バスで「神社港」下車、徒歩約5分

○近鉄宇治山田駅からタクシーで約15分

観光案内の問合せ先

○(公社)伊勢市観光協会

TEL:0596-28-3705 E-mail:isekyokai@gmail.com

○伊勢市役所 観光振興課

TEL:0596-21-5566